

令和4年度 専門職大学院法務研究科（法科大学院）（C日程）

小論文（未修者）

注意事項

以下をよく読んで、間違いのないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないでください。
2. この問題冊子の3～4ページに問題が掲載されています。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
3. 解答用紙は（そのⅠ）・（そのⅡ）の合計2枚です。解答用紙の追加は認めません。
4. 試験開始の合図があったら、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
5. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入してください。
6. 解答用紙には、黒鉛筆（シャープペンシル可）の他、黒または青の万年筆・ボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。解答の文字が読みにくい場合、点を与えないことがあります。
8. 試験中、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

[このページは空白です。]

小論文（配点 100 点）

次の文章は、2021年7月1日付の朝日新聞の社説である。これを読んで、下記の設問に答えてください。

新型コロナの影響による解雇や雇い止めが累計10万人を超えるなど、コロナ禍は雇用にも影を落とす。そこで注目されるのが、一時的な出向を活用して雇用を守ろうとする動きだ。

国内外で休減便を迫られ、4千億円超と過去最大の赤字に陥ったANAホールディングス。固定費を削るのに懸命だが新たな人員削減はしない。代わりに打ち出したのが「グループ外企業への出向」だ。会社に籍を残したまま、航空需要が回復するまで、資本などの関係がない企業に社員を出向させ、受け取る出向料で人件費負担を減らす。

昨年10月に方針を発表すると受け入れの希望が相次いだ。翌月から半年間、32人が家電量販大手のコールセンターに出向したのを皮切りに、今年4月までに客室乗務員ら750人が、小売店での勤務や接客指導などに当たった。

日本航空も5月末時点で1日約1700人を企業や地方自治体など130団体に送り出す。

航空業界以外でも観光バス運転手がトラック運送に、自動車関連企業から半導体メーカーに出向した例などがあるという。

ほころびが生じたとはいえ終身雇用が根付いている日本は、再就職市場が未成熟で、リストラされるとたちまち生活に行き詰まる働き手も多かった。企業間で一時的に人材を融通する「雇用シェア」は、無理なく雇用を維持するための選択肢となり得る。会社側にとっても、育てた人材を手放さず、業績の回復後に復帰してもらえれば、メリットになる。

政府も注目し、厚生労働省は今年2月、送り出す側、出向先双方の企業に賃金や経費を最大9割助成する制度を始めた。経済界などとモデル事業に取り組む自治体もある。

ただ、従来は子会社などに限られていた出向を拡大すれば、課題も多いだろう。

労働者は将棋の駒ではない。いきなりついた不慣れな作業で、期待される成果を直ちにらせるのか。各種休暇の取得要件などに格差があったら、どちらが適用

されるのか。出向先での成果を、元の会社で適切に評価してもらえるのか。そもそも出向期間後、本当に元の会社に復帰できるのか——。多くの不安を感じても不思議はない。

送り出す企業と受け入れ先双方が、働き手に丁寧に説明して納得してもらい、能力を十分発揮できるよう最善を尽くさねばならない。政府は、双方が出向協定を結ぶ際のガイドラインなどを定め、働き手を保護するルールを徹底させる必要がある。

コロナの禍（わざわい）を転じて、企業、働き手ともに安心できる新たな働き方への歩みと成したい。

設問 1

(1) 上記の社説のタイトルは「雇用シェア 働き手の〇〇のために」とされている。この「〇〇」は何かを推測してください。

(2) 上記の社説は「雇用シェア」のメリットとデメリットがどこにあると述べているか。

なお、解答は解答用紙（その I）に行うこと。

(配点：50点)

設問 2

雇用を確保する仕組みとして出向の拡大ということのほかにもどのようなことが考えられるかについて、あなたの意見を述べてください。

なお、解答は解答用紙（その II）に行うこと。

(配点：50点)

[このページは空白です。]

